

ソニックスタート 4 (Ver.2.1)

取扱説明書

1. はじめに

2. 注意事項

3. 使用方法 (エンジン始動)

4. 使用方法 (セキュリティ)

5. 使用方法 (その他機能)

6. 設定メニュー (スタートスイッチ)

7. 設定方法 (スタートスイッチ)

8. 設定メニュー (設定スイッチ)

9. 設定方法 (設定スイッチ)

1. はじめに

この度は、「ソニックスタート 4」(以後、本製品)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用いただく前に、取扱説明書・取付説明書をよくお読みのうえ、正しくお使い下さい。

2. 注意事項 危険

以下の注意事項を無視し取扱いを誤った場合、使用者が重傷を負ったり死に至る危険性があります。また、車両が盗難に遭う場合もあります。

【 取付時 】

- 本製品は、正確に確実に配線しないと走行中エンジンが停止し、ブレーキの利きが悪くなったりハンドルが重くなり、重大な事故を起こす可能性があります。必ずプロショップで配線を行って下さい。
- 本製品は12V 車用です。24V車に取り付ける場合は、必ず、付属のコンバータを使用して下さい。
- 本製品が原因で発生したお客様の損害は、当社では一切、賠償の責を負いません。同意できない場合は、取り付け前に規定に基づき返品して下さい。
- 必ず取付説明書に従って配線して下さい。
- 接続しない線は、必ず絶縁処理して下さい。
- 取り付け作業が終わると、配線をまとめて、運転の妨げにならないような場所に格納して下さい。
- MT車の場合、配線中は、ギア位置をニュートラルにし、しっかりとサイドブレーキを引いて下さい。また、車止めをして傾斜地での作業はしないようにして下さい。万一エンジンがかかっても大丈夫なように必ず配慮して下さい。

【 使用時(全般) 】

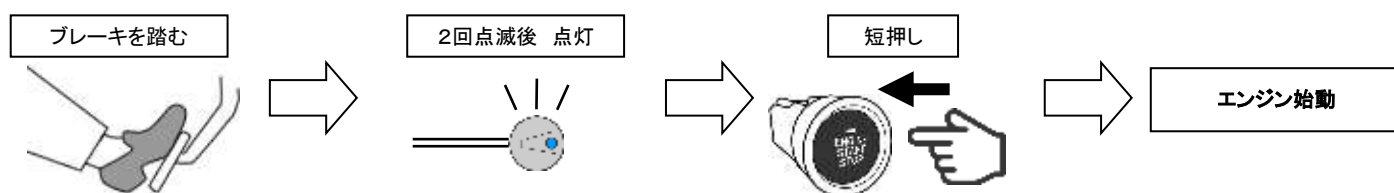
- アンロックした状態で車を離れると車両の盗難の可能性が極めて高くなります。
- イグニッションキーを挿している場合、機械的なハンドルロックが解除されているため、ロック中でも車両の盗難の可能性が通常車両より高くなります。盗難の危険が高い場所に駐車する場合は、キーシリンダーからキーを抜いて下さい。
- 万一エンジンが停止した場合、ギアをニュートラルにし路側帯に速やかに停車してハザードを点滅させて下さい。
- ご購入後、原則2年ごと(使用頻度によっては、2年以下の場合もあります。)にコントローラを当社に送っていただき、オーバーホール(有償)を行って下さい。内部の部品の劣化でエンジンが始動しなかったり、エンジンが止まる危険性があります。また、スタートボタンを押してもエンジンがかからない状態が発生し始めたら、すぐにオーバーホールの手続きを行って下さい。
- エンジンをかける際は、必ず周囲の安全を確認して下さい。

【 スマートモジュール使用時 】

- 車両から離れるときは、純正キーと本製品のリモコンを両方携帯して下さい。車両のバッテリー上がり、本製品のリモコンの電池切れ、故障によってアンロックができなくなる可能性があります。また使用される電波環境によっては当製品の感度が弱くなったり、反応しなくなる場合があります。
- リモコンで、スライドドアを開閉する場合は、人や障害物がないことを十分に確認して行って下さい。
- リモコンの電池は定期的に交換して下さい。
- リモコンが複数近くにあると干渉してしまい、検知できなくなる場合があります。
- リモコンが車両の近くにある状態で3分間(設定で変更可能)経過すると、自動的にリモコンの電源を OFF にし、スリープモードに移行します。スリープモード時は、車両から離れてもロックされません。必ず車両がロックされたことを確認して下さい。
- 本体およびリモコンは、防水ではありません。水に濡れないように注意して下さい。(保証対象外)
- 本体およびリモコンに強い衝撃を与えないで下さい。故障の原因になります。
- 本体およびリモコンは、絶対に分解・改造を行わないで下さい。(保証対象外)

3. 使用方法(エンジン始動)

エンジンの始動



- ① アンロック状態で、シフトがPポジションの位置にあること(サイドブレーキを引いていること)を確認します。
- ② フットブレーキ(MT車の場合はクラッチ)を踏みます。LED スキャナがパパパッと点滅し、その後点灯します。
- ③ スタートスイッチを短く1回押すとセルモーターが回り、エンジンが始動します。
(5秒間セルモーターを回してもエンジンが始動しない場合は、セルモーターを回すのを止め、ACC・IG 共に OFF になります。)

【エンジンが始動できる条件】

- ・アンロック(セキュリティ OFF)中
- ・シフトがP(サイドブレーキ ON)
- ・フットブレーキ ON
- ・スマートキーが近くにある(スマートモジュール装着時)

【注意】

- ・スイッチは5秒以上押し続けしないで下さい。設定モードに入ります。
- ・ロック中にスイッチを押すとサイレンが鳴ります。

エンジンの停止



- ① シフトがPポジションの位置にあること(サイドブレーキを引いていること)を確認します。
- ② スタートスイッチを短く1回押すと、エンジンが停止します。

ACC(アクセサリ)モード・IG(イグニッションオン)モードの切り替え

- ① アンロック状態でエンジン停止中、フットブレーキ(MT車の場合はクラッチ)を踏まずに、プッシュスイッチを押します。
- ② スタートスイッチを押すたびに車両の状態が、OFF→ACC→IG→OFF→…と切り替わります。
- ③ 車両がどの状態でも、上記エンジンの始動方法を行うと、エンジンが始動することができます。

エンジンが始動/停止しなくなった場合

■ IGがONになるが、セルモーターが回らない場合

- <原因> 本製品がPポジション(サイドブレーキ)の検出ができていません。
- <操作> 2秒間スタートスイッチを押して下さい。
- <対策> 取付業者にご相談いただき、取付説明書に従って配線や設定を再確認して下さい。

【注意】

Pポジション(サイドブレーキ)の検出ができていない為、エンジンの停止もできない可能性があります。停止時も2秒間スタートスイッチを押して下さい。

■ セルモーターが回る時間が短く、エンジンがかかりきらない場合

- <原因> 本製品がエンジンが始動したことを検出できていません。
- <操作> エンジンが始動するまで、スタートスイッチを押し続けて下さい。
- <対策> 設定項目の「エンジン始動方法」を「タイマー」に変更して下さい。

リモコンでのエンジン始動時

- 社外エンジンスターターや当社リモコンでエンジンを始動した場合は、車両に乗り込み、スタートスイッチを押さずにそのまま発進できます。

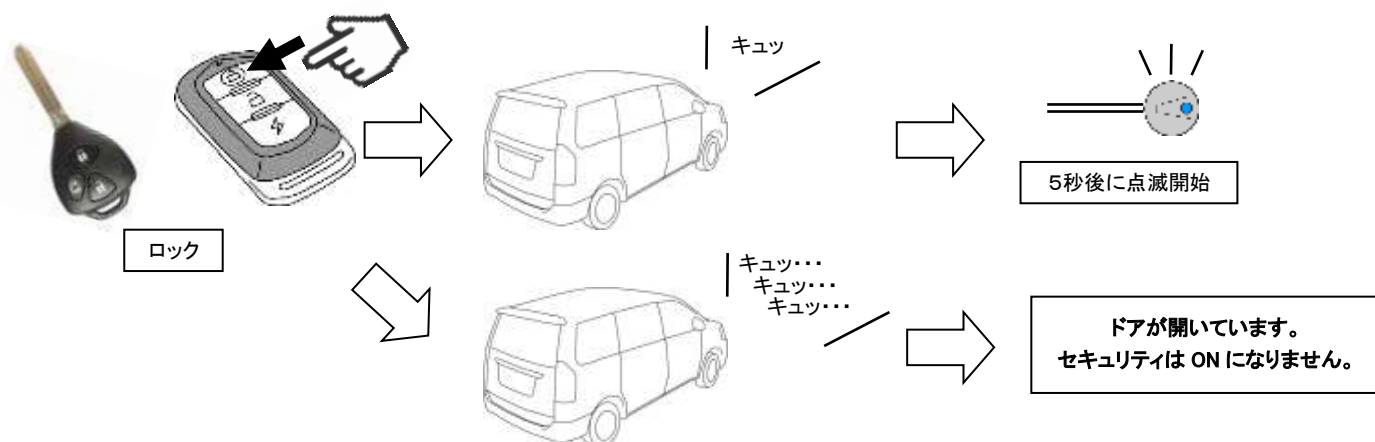
【参考】

社外エンジンスターターでエンジンを始動した場合、ソニックスタートはブレーキが踏まれたタイミング、またはスタートスイッチが押されたタイミングでACC・IGを出力します。このタイミング以前にエンジンスターターがエンジンを停止させた場合は、通常通りスタートスイッチでエンジンを始動して発進して下さい。

4. 使用方法(セキュリティ)

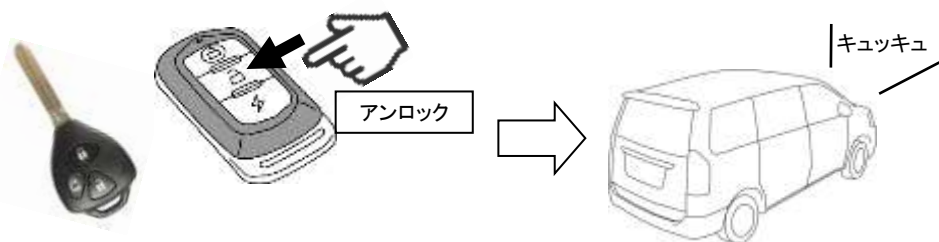
セキュリティを ON にする

- ロックするとアンサーバックし、5秒後にセキュリティが ON になります。
- ロック中はLEDスキャナが点滅し、セキュリティが作動していることを示します。
- ロック時にドアが開いている場合は、警告音でお知らせします。この場合、ロックせずセキュリティ ON になりません。



セキュリティを OFF にする

- アンロックするとアンサーバックし、セキュリティが OFF になります。アラーム中の場合、アラームが停止します。

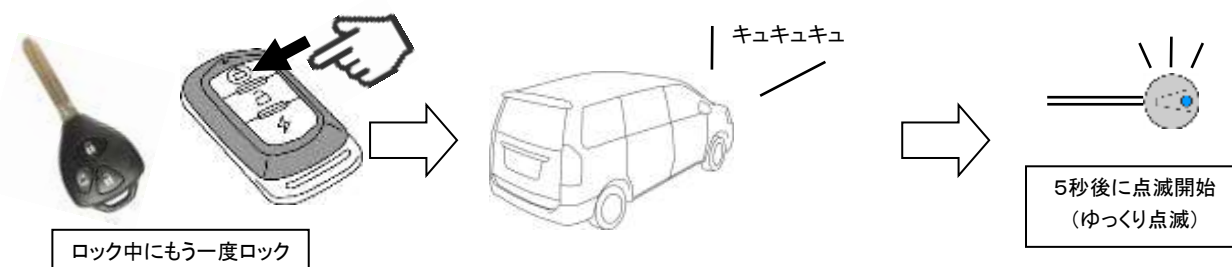


	異常なし	軽度障害あり (3回以上警告した場合)	重度障害あり (1回でもアラームした場合)
アンサーバック回数	2回 (設定で変更可能)	3回 (異常なし時のアンサーバック回数 +1回)	4回 (異常なし時のアンサーバック回数 +2回)

- アンサーバック回数でセキュリティ ON 中の異常をお知らせします。
- IG が ON になるまで異常を記憶し、IG が ON になるとリセットされます。

センサー監視 OFF モード

- セキュリティ ON 中にもう一度リモコンでロックすると、サウンドが短く3回鳴り、センサーの監視が OFF になります。この時、LED スキャナの点滅が遅く(点灯時間が長)くなります。人が多い場所や立体駐車場に駐車する場合に便利です。



社外エンジンスターター連動機能

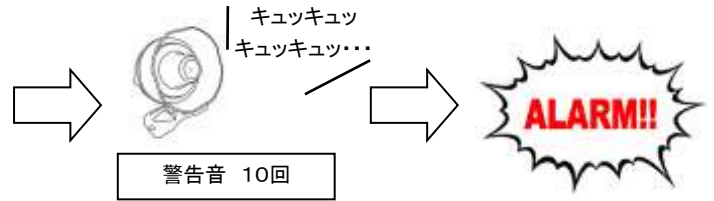
- セキュリティ ON 中にエンジンスターターでエンジンを始動すると、センサー監視 OFF モードに移行します。
- セキュリティ ON 中にエンジンスターターでエンジンを停止すると、セキュリティが OFF になり、5秒後に再度 ON になります。

【参考】セキュリティ開始時間は設定で変更できます。ドア開検知信号をルームランプ等から取り、エンジン停止時にルームランプが点灯する場合は、この時間を延ばして下さい。

アラーム条件

- セキュリティ ON 中に以下の異常を検出した場合、警告音が10回鳴った後、ハザードが高速点滅し、30秒間サイレンが鳴ります。その後、90秒間ハザードが点滅します。

- ・ドアが開けられる。
- ・スタートスイッチが押される。
- ・ブレーキが踏まれる。
- ・ロック中にバッテリーを外され、再度バッテリーを接続される。
- ・センサーが重度障害を検出する。



セキュリティの強制解除とエンジン始動方法

- リモコンを紛失された場合や、リモコンの電池が無くなった場合に行ってください。

<セキュリティ ON 中>

- ① メカニカルキーを使用して開錠し、車両に乗り込みます。この時点でアラームします。
- ② ドアを開けた状態で、設定スイッチを設定した回数(初期設定:2回)押します。(約1秒に1回のペース)
- ③ ドアを閉めます。(ドア開検入力線をルームランプに接続している場合は、ルームランプが消えるまで待ちます。)
- ④ 設定スイッチを押した回数が正しければ、セキュリティが解除されます。

【注意】

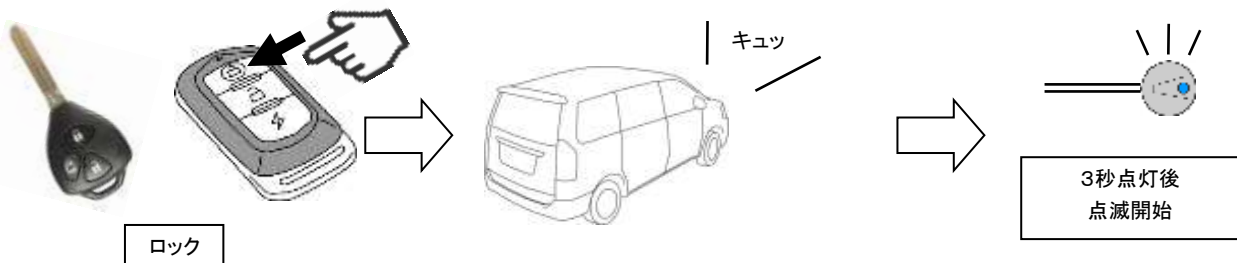
- ・設定スイッチを押す回数を間違えると、2分間セキュリティ解除操作はできません。
- ・セキュリティ解除操作の設定スイッチを押す回数を変更できます。

<セキュリティ OFF 中>

設定スイッチを短押しすると、1分間はリモコンが近くに無くてもエンジンの始動が可能になります。

セキュリティ完全 OFF モード

- 設定項目の「セキュリティ機能」を「OFF」に変更して下さい。セキュリティ機能が完全に OFF になります。
- セキュリティ完全 OFF モード時は、警告やアラームしなくなります。
- ロックすると LED スキャナが3秒間点灯し、その後点滅します。



- 乗逃げ防止機能は有効な為、ロック中はスタートスイッチが押されても反応しません。
- リモコン紛失時等は、上記の強制解除操作が必要です。

5. 使用方法(その他機能)

各種機能を使用する為の配線が必要です。

フォグアンサーバック機能

■ アンロック時

- ① リモコンでアンロックすると、フォグランプが点灯します。
- ② 「ドア開」「一定時間経過」「リモコンでロック」「エンジン始動」のいずれかで、フォグランプが消灯します。

■ リモコンでのエンジン始動時（設定で OFF することも可能）

- ① リモコンでエンジンスタートすると、フォグランプが点灯します。（社外のエンジンスターターでも可能。）
- ② 「エンジン停止」「リモコンでアンロック」のいずれかで、フォグランプが消灯します。

6. 設定メニュー(スタートスイッチ)

番号	設定メニュー	説明
①	アンサーバック	アンサーバックやスキヤナに関する設定ができます。
②	セキュリティ・その他	セキュリティやターボタイマー、スタートスイッチに関する設定ができます。
③	エンジン始動	エンジン始動に関する設定ができます。変更するとエンジン始動ができなくなる可能性があります。変更する際は、十分に注意して変更して下さい。

設定メニュー①【アンサーバック】

※ 色つきは初期設定

設定メニュー①【アンサーバック】					
番号	設定項目	1	2	3	4
1	ロックサウンドアンサーバック回数	1回	2回	3回	OFF
2	アンロックサウンドアンサーバック回数	1回	2回	3回	OFF
3	サウンドアンサーバック	サイレン	ブザー		
4	フォグアンサーバック点灯タイミング	アンロック1回目	アンロック2回目	OFF	
5	フォグ点灯時間	30秒	60秒	90秒	120秒
6	エンスタ中フォグ出力	ON	OFF		
7	フォグ消灯タイミング	ドア開時 エンジン始動時	エンジン始動時		
8	エンスタ時サウンドアンサーバック	ON	OFF		

1. ロック サウンドアンサーバック回数

リモコンでロック時にサウンドを鳴らす回数です。

2. アンロック サウンドアンサーバック回数

リモコンでアンロック時にサウンドを鳴らす回数です。

3. サウンドアンサーバック速度

GN1 の茶線にブザーを接続する場合に変更して下さい。アンサーバック音が長くなり、アラームが断続音になります。

4. フォグアンサーバック点灯タイミング

リモコンでアンロック時に、フォグランプを点灯させるタイミングです。アンロック 1 回で点灯させるのか、もう一度アンロックした際に点灯させるのかを選択できます。屋間は点灯させたくない場合にお勧めです。

5. フォグ点灯時間 (配線必要)

リモコンでアンロック時に、フォグランプを点灯させる時間です。この時間内に「リモコンでロック」、「ドア開」、または「エンジンを始動」してもフォグランプは消灯します。

6. エンスタ中フォグ出力 (配線必要)

リモコンでのエンジンスターター中(スマートモジュールや社外エンジンスターター)に、フォグランプを点灯させるか設定できます。

7. フォグ消灯タイミング (配線必要)

アンロック時に点灯させたフォグランプを消灯させるタイミングです。

8. エンスタ時サウンドアンサーバック

リモコンでのエンジンスタート時に、サウンドアンサーバックさせるかを設定できます。

設定メニュー②【セキュリティ・その他】

番号	設定項目	1	2	3	4	5	6
1	セキュリティ機能	ON	OFF				
2	セキュリティ監視開始タイマー	5 秒後	10 秒後	30 秒後	60 秒後		
3	セキュリティ センサー警告パターン	サウンド+ハザード 警告のみ	ハザード 警告のみ	サウンド+ハザード 警告 5 回目で アラーム	ハザード 警告 5 回目で アラーム	OFF	
4	ターボタイマー	1 分	3 分	5 分	10 分	OFF	
5	スタートスイッチ LED 制御タイプ	トヨタ/ スタンダード	ニッサン I				
6	スタートスイッチ有効時間	1 分	3 分	10 分	30 分	60 分	無制限
7	スマート ACC 機能	ON	OFF				
8	設定メニュー③変更	可	不可				

1. セキュリティ機能

セキュリティ機能の ON/OFF を切替できます。

2. セキュリティ監視開始タイマー

リモコンでロックしてからセキュリティの監視が始まるまでの時間です。ドア開閉検知線をルームランプ線等に接続し、残照機能が付いている場合、この時間を延ばして下さい。

3. セキュリティセンサー警告パターン

センサー警告時の動作です。

設定	説明
サウンド+ハザード 警告のみ	サウンドが毎回短く6回鳴り、ハザードが6回点滅します。
ハザード 警告のみ	ハザードが毎回6回点滅します。
サウンド+ハザード 警告5回目でアラーム	初回警告時にサウンドが短く2回鳴り、ハザードも2回点滅します。それから約15秒以内に再度検知した場合、サウンドが短く4回鳴り、ハザードも4回点滅します。同様に6回、8回と増えていきます。5回目は約30秒間サイレンが鳴り、同時にハザードも高速で点滅します。警告してから15秒間何も検知しなかった場合、次の警告は2回から始まります。
ハザード 警告5回目でアラーム	初回警告時にハザードが2回点滅します。それから約15秒以内に再度検知した場合、ハザードが4回点滅します。同様に6回、8回と増えていきます。5回目は約30秒間サイレンが鳴り、同時にハザードも高速で点滅します。警告してから15秒間何も検知しなかった場合、次の警告は2回から始まります。
OFF	センサー警告時のサウンドを OFF にします。

4. ターボタイマー

エンジン停止後、アイドルする時間です。ターボタイマー中は、LED スキャナがゆっくり点滅します。ターボタイマー中にスタートスイッチを押すか、設定時間が経過するエンジンを停止できます。

5. スタートスイッチ LED 制御タイプ

スタートスイッチの LED をどのように光らせるかの設定です。CN9を使用して、当社でオプションとして販売しているスイッチを接続した場合の動作です。各スイッチの LED 点灯パターンに関しては、スイッチに付属する取説をご確認下さい。

6. スタートスイッチ有効時間

アンロック／エンジン停止後のスタートスイッチの有効時間を設定できます。この時間を設定すると、万が一アンロック状態で車を離れてしまった場合でも、乗り逃げを防止できます。有効時間を経過した場合は、再度アンロックすると、スタートスイッチが有効になり、タイマーが再セットされます。

7. スマート ACC 機能

エンジン停止後 ACC を ON にするかを設定できます。ON にすると、ドアを開けるタイミングで ACC が OFF になります。

8. 設定メニュー③変更

設定メニュー③の変更を可能にするか、不可能にするかの設定ができます。設定メニュー③を変更された後は、不可に設定しておくことをお勧めします。

設定メニュー③【エンジン始動】

番号	設定項目	1	2	3	4	5	6	7	8
1	グロータイム	0.5 秒	1.0 秒	1.5 秒	2.0 秒	2.5 秒	3.0 秒	OFF	
2	エンジン始動中の ACC 動作	OFF	ON						
3	ACC・IG 順序	OFF →ACC →IG	OFF →IG →ACC						
4	エンジン始動方法	自動検出	タイマー						
5	スタータータイマー ※エンジン始動方法が「タイマー」の場合に有効	0.5 秒	0.75 秒	1.00 秒	1.25 秒	1.50 秒	1.75 秒	2.00 秒	2.25 秒
6	リモコンエンスタ機能	ロック時のみ有効	常に有効	OFF					
7	エンスタ中 タイマー ※リモコンエンスタ機能オンの場合有効	5 分	10 分	15 分	20 分	25 分	30 分		
8	イモビ出力	汎用	ホンダスマートキー用						
9	設定メニューリセット	—							

【注意】

・設定メニュー③を変更すると、エンジン始動ができなくなる可能性があります。変更する際は、十分に注意して変更して下さい。

1. グロータイム

IG を ON にしてから、エンジンを始動するまでの時間です。ディーゼル車の場合に、設定して下さい。

2. エンジン始動中の ACC 動作

セルモーターが始動している間の ACC 動作です。

設定	説明
オフ	セルモーターが回っている間、ACC が OFF になります。
オン	セルモーターを回す際に、ACC を ON にします。

3. ACC・IG 順序

ブレーキを踏まずにスイッチを押した際の動作順序です。ブレーキランプが IG 電源の車両は変更して下さい。

4. エンジン始動方法

セルモーターを停止させるタイミングです。

設定	説明
自動検出	電圧の変化でエンジンがかかったことを検知し、セルモーターを自動で停止させます。
タイマー	一定時間セルモーターを回します。

5. スタータータイマー

エンジン始動方法をタイマーに設定した場合に設定します。設定した時間セルモーターが回ります。

6. リモコンエンスタ機能

当社リモコンでエンジンスターター機能を使用する場合、有効にして下さい。

7. エンスタ中タイマー

リモコンエンスタ機能でエンジンを始動した場合に、エンジンを停止するまでの時間です。

8. イモビ出力

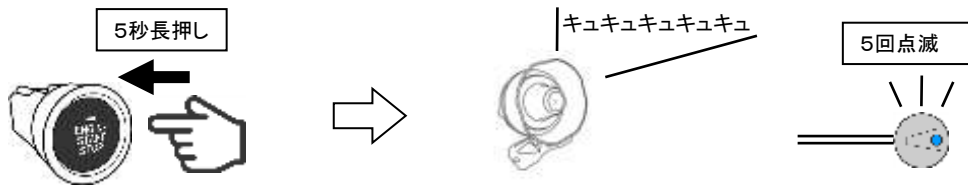
イモビキャンセル出力のタイミングです。ホンダスマートキー装着車のみ変更して下さい。

9. 設定メニューリセット

サウンドが長く2回鳴り、全設定が出荷時の状態に戻ります。

7. 設定方法(スタートスイッチ)

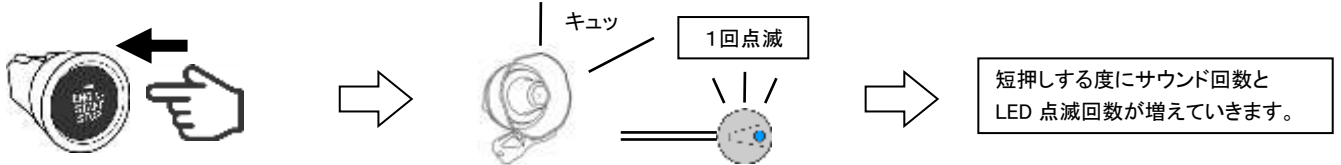
- ① アンロック状態で、ブレーキを踏まずにスタートスイッチを5秒以上押し、LEDが点滅しサウンドが短く5回鳴り、設定モードになります。



【注意】

・誤って設定モードに入ってしまった場合は、もう一度設定スイッチを5秒以上押ししてください。サウンドが短く5回鳴り、設定モードから抜けます。

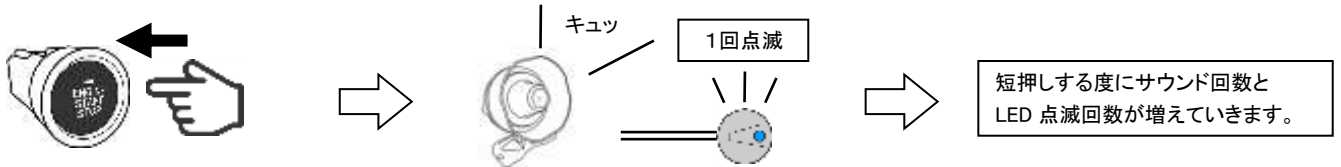
- ② スタートスイッチを押す度に、LEDが点滅し、サウンドが短く鳴り、設定メニューが切り替わります。



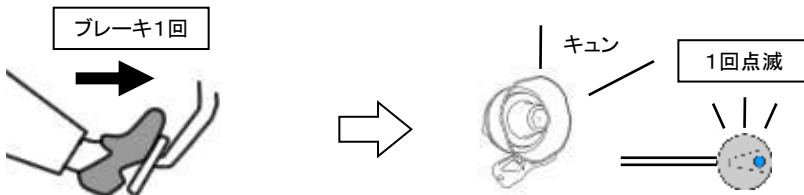
- ③ 変更したい設定メニューの回数LEDが点滅し、サウンドが鳴ったところでブレーキを1回踏みます。LEDが点滅し、サウンドが短く鳴って、各設定メニューになります。



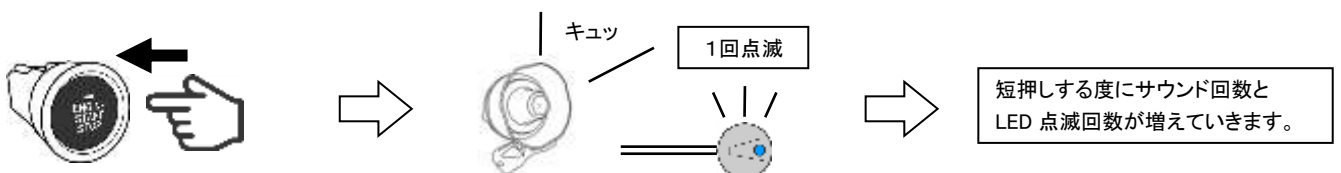
- ④ 各設定メニューで、スタートスイッチを押す度にLEDが点滅し、サウンドが短く鳴り、設定項目が切り替わります。



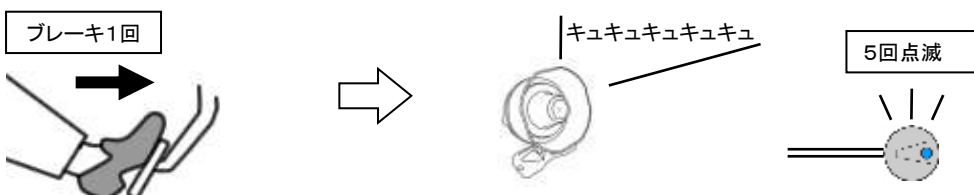
- ⑤ 変更したい設定項目の回数LEDが点滅し、サウンドが鳴ったところで、ブレーキを1回踏みます。LEDが点滅し、サウンドが短く鳴って、各設定項目になります。



- ⑥ 各設定項目で、スタートスイッチを押す度に、LEDが点滅し、サウンドが短く鳴り、設定値が切り替わります。



- ⑦ 変更したい設定値の回数LEDが点滅し、サウンドが鳴ったところで、ブレーキを1回踏みます。LEDが点滅し、サウンドが短く5回鳴り、設定モードから抜けます。設定項目の値が変わります。



8. 設定メニュー(設定スイッチ)

番号	設定メニュー	説明
①	アンサーバック	アンサーバックやスキャナに関する設定ができます。
②	ドアロック	自動再ロックや自動アンロック機能の設定ができます。
③	スマートキー	スマートキー機能に関する設定ができます。
④	セキュリティ	セキュリティ機能に関する設定ができます。

設定メニュー①【アンサーバック】

※ 色つきは初期設定

番号	設定項目	1	2	3	4	5	6
1	純正リモコンロック時 ハザードアンサーバック回数	1回	2回	3回	4回	5回	OFF
2	純正リモコンアンロック時 ハザードアンサーバック回数	1回	2回	3回	4回	5回	OFF
3	スマートモジュールロック時 ハザードアンサーバック回数	1回	2回	3回	4回	5回	OFF
4	スマートモジュールアンロック時 ハザードアンサーバック回数	1回	2回	3回	4回	5回	OFF
5	ハザードアンサーバック速度	遅	速				

- 1. 純正リモコンロック時 ハザードアンサーバック回数**
スマートモジュール以外のリモコンでロック時に、ハザードを点滅させる回数です。
- 2. 純正リモコンアンロック時 ハザードアンサーバック回数**
スマートモジュール以外のリモコンでアンロック時に、ハザードを点滅させる回数です。
- 3. スマートモジュールロック時 ハザードアンサーバック回数**
スマートモジュールのリモコンでロック時に、ハザードを点滅させる回数です。
- 4. スマートモジュールアンロック時 ハザードアンサーバック回数**
スマートモジュールのリモコンでアンロック時に、ハザードを点滅させる回数です。
- 5. ハザードアンサーバック速度**
リモコンでロック・アンロックしたときのハザードの点滅速度です。

設定メニュー② 【ドアロック】

※ 色つきは初期設定

番号	設定項目	1	2	3	4
1	自動再ロック機能	OFF	30 秒	60 秒	90 秒
2	ドアロック信号	シングル	アンロック時のみ ダブルパルス	ロック時のみ ダブルパルス	ロック・アンロック共に ダブルパルス
3	ドア開時ロック動作	リモコン時のみ ドア開警告	オートロック時・リモコン時 ドア開警告	ロック後 セキュリティオン	
4	設定初期化	—			

1. 自動再ロック機能

アンロックした後、ドアが開けられない場合に、自動的にロックするまでの時間です。スマートモジュール装着時に有効な設定です。

【注意】

- ・ ドア開検知線を接続しない場合は、必ず OFF に設定してください。

2. ドアロック信号

アメ車等でダブルパルスの出力が必要な場合に設定して下さい。

3. ドア開時ロック動作

ドアが開いている状態でロックした時の動作を変更できます。

		設定値		
		1	2	3
スマートモジュール	オートロック時	動作しない	ドア開警告	ロック後セキュリティ ON
	ボタン押下ロック時	ドア開警告音	ドア開警告	ロック後セキュリティ ON
その他リモコン	ロック時	ドア開警告音	ドア開警告	ロック後セキュリティ ON

4. 設定初期化

選択すると全設定が初期化されます。

設定メニュー③ 【スマートキー】

番号	設定項目	1	2	3	4	5	6
1	スリープモードに移行するまでの時間	1 分	3 分	5 分	10 分	20 分	30 分
2	離れてからロックするまでの時間	1 秒	3 秒				
3	オートロックモード	モード1 (ロック・アンロック オート)	モード2 (ロックのみオート)	モード3 (アンロックのみ オート)			

1. スリープモードに移行するまでの時間

リモコンが近くにある状態が続いた場合、何分後にスリープモードに移行するかを設定できます。

2. 離れてからロックするまでの時間

オートロックモード時、リモコンを持って車両を離れる際にロックするまでの時間です。

3. オートロックモード

オートロックの動作を変更できます。ロックのみオート(アンロック時はリクエストスイッチ)、アンロックのみオート(ロック時はリクエストスイッチ)といった動作が可能です。

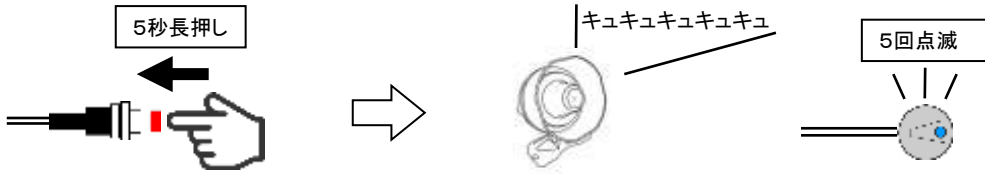
番号	設定項目	1	2	3	4	5
1	セキュリティ解除操作	1回	2回	3回	4回	5回
2	未使用					

1. セキュリティ解除操作
セキュリティ強制解除操作時にスイッチを押す回数です。

2. 未使用

9. 設定方法(設定スイッチ)

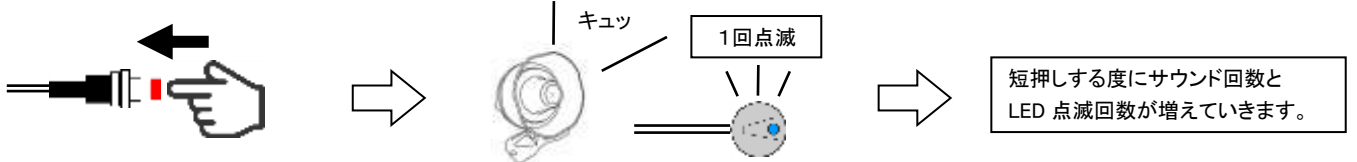
- ① アンロック状態で、設定スイッチを5秒以上押し、LEDとハザードが点滅しサウンドが短く5回鳴り、設定モードになります。



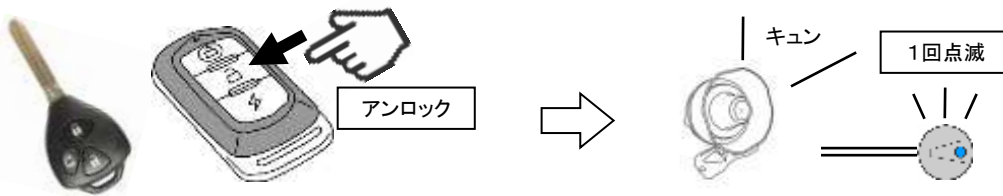
【注意】

・誤って設定モードに入ってしまった場合は、もう一度設定スイッチを5秒以上押しして下さい。サウンドが短く5回鳴り、設定モードから抜けます。

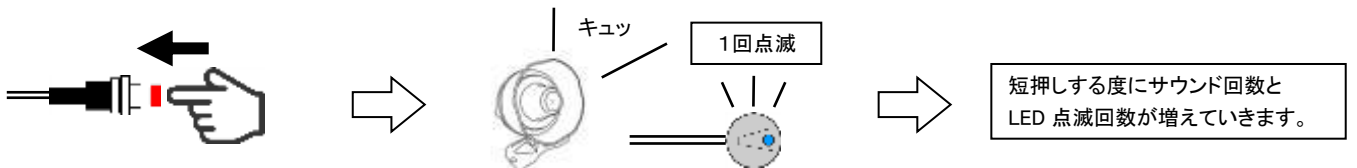
- ② 設定スイッチを押す度に、LEDとハザードが点滅し、サウンドが短く鳴り、設定メニューが切り替わります。



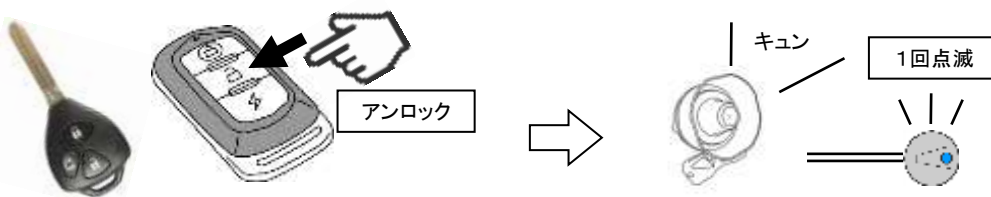
- ③ 変更したい設定メニューの回数LEDとハザードが点滅し、サウンドが鳴ったところでリモコンのアンロックボタンを押します。LEDとハザードが点滅し、サウンドが短く鳴って、各設定メニューになります。



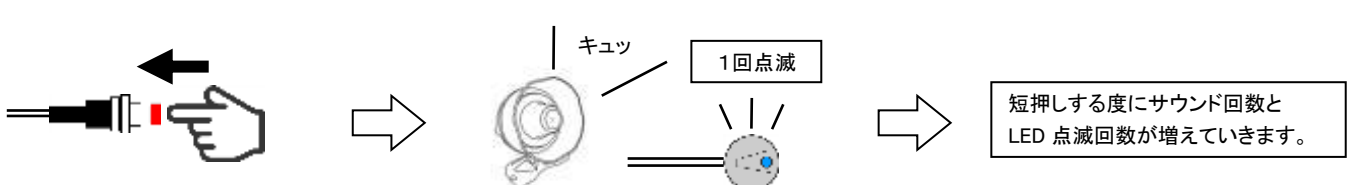
- ④ 各設定メニューで、設定スイッチを押す度にLEDとハザードが点滅し、サウンドが短く鳴り、設定項目が切り替わります。



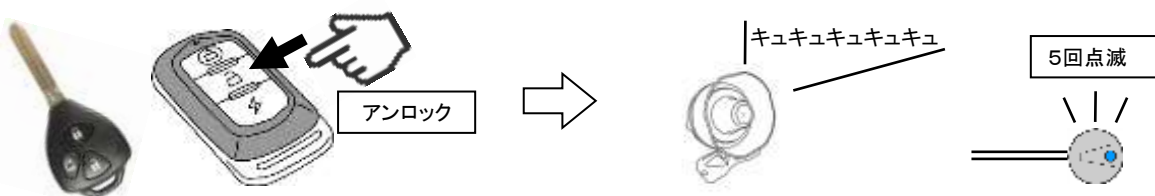
- ⑤ 変更したい設定項目の回数LEDとハザードが点滅し、サウンドが鳴ったところで、リモコンのアンロックボタンを押します。LEDとハザードが点滅し、サウンドが短く鳴って、各設定項目になります。



- ⑥ 各設定項目で、設定スイッチを押す度に、LEDとハザードが点滅し、サウンドが短く鳴り、設定値が切り替わります。



- ⑦ 変更したい設定値の回数LEDが点滅し、サウンドが鳴ったところで、リモコンのアンロックボタンを押します。LEDとハザードが点滅し、サウンドが短く5回鳴り、設定モードから抜けます。設定項目の値が変わります。



★本書の著作権は、有限会社コムエンタープライズに帰属しており、記載の一部、または全部を
当社の許可なく、転用・複製・改変・掲載・頒布・販売・出版等を行うことはできません。

CEP Electronic technology
produced by
Com Enterprise Inc.
<https://cepinc.jp>
有限会社コムエンタープライズ
〒671-1131 兵庫県姫路市大津区天神町2-78
TEL:079-230-2323 FAX:079-230-2221
MAIL:info@cepinc.jp